



2011年3月11日14時46分、牡鹿半島の東南東約130km・仙台市の東方沖70km付近の三陸沖の海底、深さ約24kmを震源として発生した。太平洋プレートと北アメリカプレートの境界域（日本海溝付近）における海溝型地震で、震源域は岩手県沖から茨城県沖にかけての幅約200km、長さ約500kmの広範囲にわたった。日本観測史上最大であるとともに、世界でも4番目に大きな超巨大地震であった。

地震によって大規模な津波が発生した。最大で海岸から6km内陸まで浸水、岩手県三陸南部、宮城県、福島県浜通り北部では津波の高さが8m-9mに達し、1896年の明治三陸地震の津波を上回る最大溯上高40.1mを記録するなど、震源域に近い東北地方の太平洋岸では、高い津波が甚大な被害をもたらした。……決して風化させてはいけない！

年に2度<3.11/9.1>防災のことを考えてみませんか？！

●家庭の備蓄品の賞味期限等の点検をしましょう！

…3日分以上の飲料水・食料の確保は、お済みですか？

●乾電池を交換しませんか？

●家具転倒/移動防止対策はお済みですか？

●家族でイザの時どうするか「防災家族会議」を開催！

●各家庭内に地震の時に逃げ込む安全スペースの確保は？

→→→まずは、自助！防災の原点「自らの命は自らが守る」

1月末にお届けしました『防災マニュアル』を家族全員で読んでみませんか？！

